

守山まるごと活性化 議事要旨

作成者：菅

会議名： 平成 29 年度 第2回守山学区まるごと活性化プランAプロジェクト会議

日時：平成 29 年6月 17 日(土)午前 10 時から

場所：守山会館2階 図書室

出席者：井上代表、和田副代表、池田、竹村、本城、梅野、山本、杉本

出席者(行政)：市民協働課 坪内課長、三品主事、守山会館 田中館長、菅主事

使用資料：自治会ハンドブック(案)、平成 27 年度わがまちミーティング資料

議題

1. 自治会ハンドブックについて
2. わがまちミーティングについて
3. 守山学区地域行政懇話会について

会議要旨

内容

1. 自治会ハンドブックについて

今年度秋頃には製版化し、今年度中に発行したい。

【意見】

- ・印刷物として外に出るものなので、言葉の表現には気を遣いたい。
- ・重複している内容が複数あるのでまとめたい。第3章(市関係の業務について)は市民協働課にも修正の作業をお願いしたい。
- ・会議の場で話し合うだけでは修正に時間がかかるので、各自家で書き込む等で事務局に提出し、会議の場では修正点を共有するというやり方で進めていきたい。
→次回の会議までに各自が修正したものを事務局に提出してもらう。欠席者には会議の開催通知の中で説明する。
- ・第2、3、1章の順番にしてはどうか。第1章は個々の自治会の課題が書かれているので、自分の自治会には関係ないなという内容もある。手引きの内容を第1章に持ってきた方が分かりやすい。
→次回の会議では2、3、1章の順番で印刷する。
- ・課題に対する「対策」は現段階での案なので、もっと充実させていきたい。

(裏面に続く)

決定事項

次回 平成 29 年7月 30 日(日)午前 10 時 00 分から
自治会ハンドブックについて、各自修正案を事務局に提出。7月 14 日(金)締切。

次回以降について

自治会ハンドブックについて
わがまちミーティングについて

会議要旨

内容

2. わがまちミーティングについて

《平成27年度のわがまちミーティングについて》

平成27年度は数人で一組のグループを作り、

Step1「“地域”ってどこのこと?」、Step2「“くらしにくい”を解消するには?」、

Step3生活地域への落とし込みの3段階の話し合いで進行した。

無作為抽出の方法(世代の割合)やテーマの決定に時間がかかった。

→今後検討していく。

【意見】

・主催はどうなるか。

→以前にも質問が出たが、まるごと活性化プランではなく守山市が主催がよい。無作為の通知を受け取る市民としては守山市からの方が安心と思われるため。共催という形で、実質の運営はまるごと活性化Aプロジェクトが行うということで進めたい。

・個人情報の取扱いについては市民協働課が行うが、テーマの中身について等は積極的にプロジェクトで検討していただきたい。(市民協働課)

→主体的に動いたとして、まるごと活性化プランAプロジェクトがわがまちミーティングの開催についてひとつのノウハウを得ても、継承されないのでは?

→学区が主催で開催しようとなったときに、行政がどんな形でサポートするかを継承とすることはできる。(市民協働課)

・継続的に参加していただける体制づくりも大切だと思う。例えばまちづくりに前向きな方に一度参加して楽しんでもらっても、それ以降通知が来なくて参加できないというのは申し訳ない。

3. 守山学区地域行政懇話会について

《学区課題について報告》

本プロジェクトで様々な課題の解決を検討している中で、行政と意見交換を行いたいという声があった。そこで、年に一度開催される「行政懇話会」の学区の提出課題として、「自治会の魅力向上に向けた取り組みについて」を提出した。